

第6回木材加工部門
高校生ものづくりコンテスト全国大会

実 施 要 項

(社) 全国工業高等学校長協会
木材加工部門高校生ものづくりコンテスト全国大会実行委員会

1 課題

支給された材料で、課題に示す作品を競技時間2時間30分以内で製作しなさい。

2 加工・仕様等

- (1) 支給材料：杉材 105×105×1500 1本
90×90×750 1本
40×36×1800 1本
丸釘(45mm) 6本(予備2本)

- (2) 垂木は、桁と母屋へ斜め釘打片面として仮留めにする。
(3) 受台は、小屋梁から斜め釘打両面として仮留めにする。
(4) 支給材料の欠点は、評価の対象としない。

3 作業条件

- (1) 一次審査は、競技時間内で行う。一次審査終了確認まで仮組はしないこと。
(2) 加工・組立に必要な墨は、すべて付け残しておくこと。
(3) 競技者が持参する道具は下記のものとし、下記以外は使用不可とする。
のこぎり、のみ、げんのう、さしがね、かんな、くぎしめ、鉛筆(墨差し、墨壺使用可)。
(4) 主催者が準備するものは下記のものとし、下記以外は使用不可とする。
作業台(うま)105×105×600 2本
ベニヤ板(作業床)900×1800 12mm厚 1枚
受台 30厚
かけや 1丁

4 注意事項

- (1) 公表された課題の屋根勾配が、変更になる場合があるので注意すること。
(2) 作業に適した服装を着用すること。

5 審査

審査は次のように行う。

一次審査：きざみ(加工)が終了した時点で審査する。

二次審査：作品が完成した時点で審査する。

6 評価の項目

(1) 一次審査

ア) 技術度 イ) 作業状況

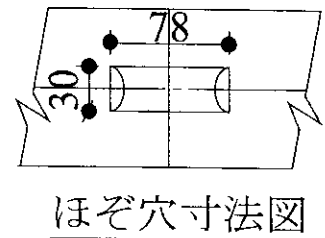
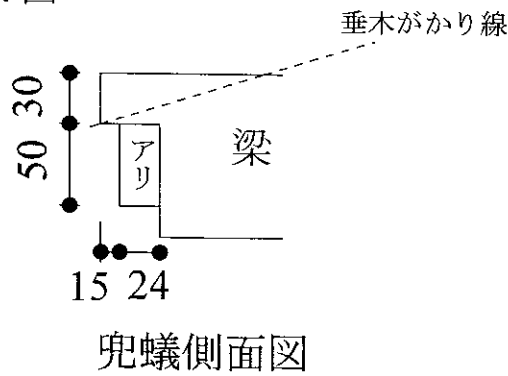
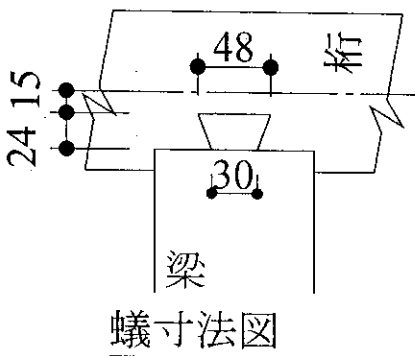
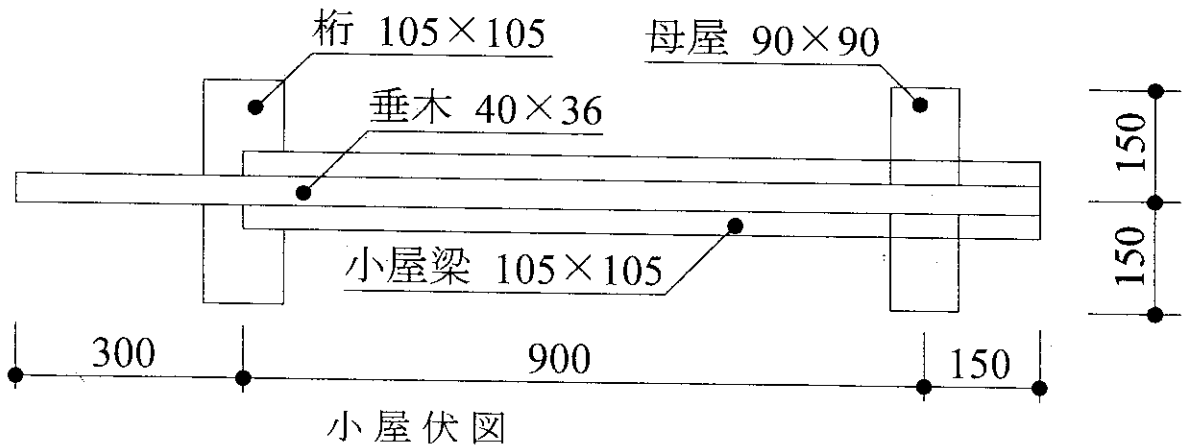
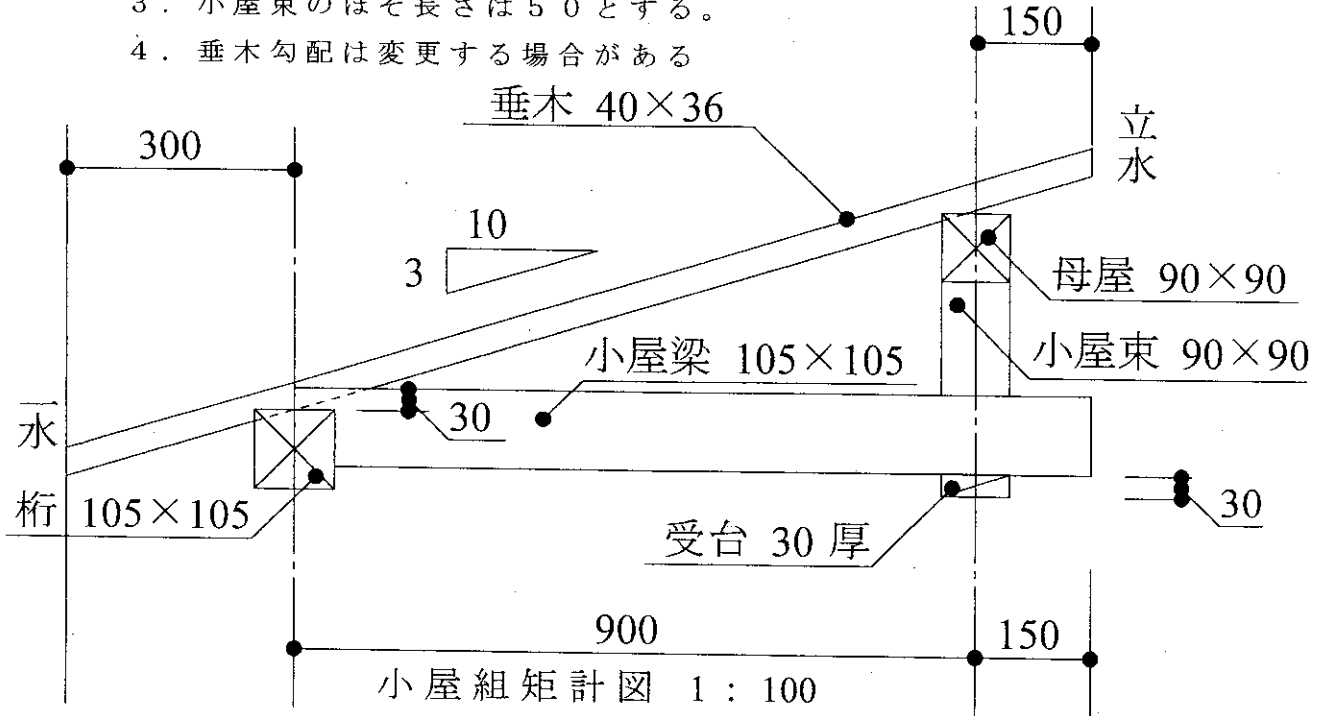
(2) 二次審査

ア) 組立て イ) 技術度 ウ) 完成度

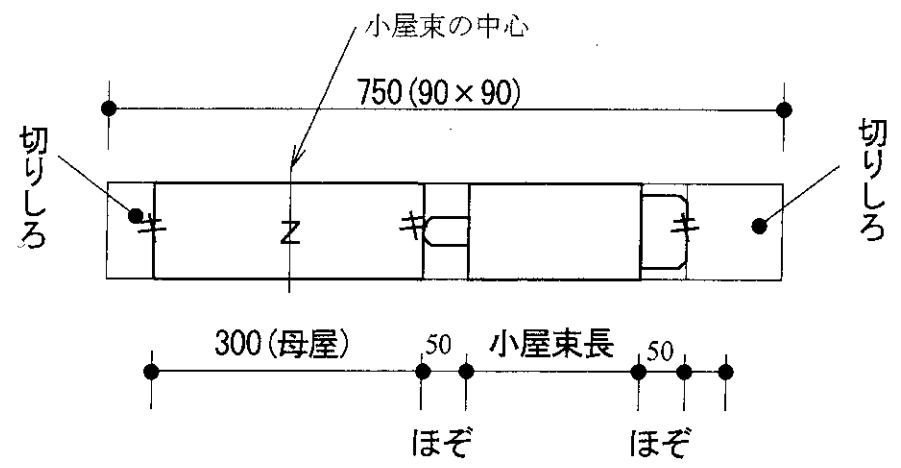
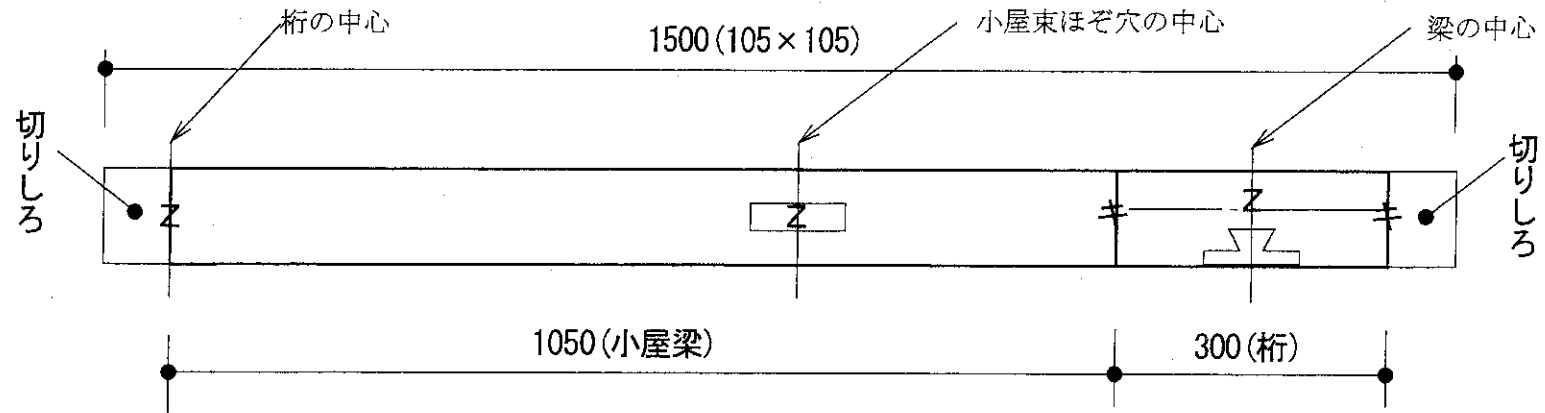
木材加工部門課題例

課題：小屋組

1. 小屋梁の桁への仕口は兜蟻とする。
2. 柱は設けない（柱ほぞ穴なし）
3. 小屋束のほぞ長さは50とする。
4. 垂木勾配は変更する必要がある



木取り図の例（部材上端）



7 木材加工審査基準

審査	評価項目	評価の観点	細部配点の内容	配点	
一 次 審 査	技術度	仕口・ほぞ・ほぞ穴の寸法、加工状態	<ul style="list-style-type: none"> ・兜蟻の加工状態（男木） ・兜蟻の加工状態（女木） ・ほぞの加工状態 ・ほぞ穴の加工状態 ・口脇の加工状態 ・垂木がかりの加工状態 	30点	40点
	作業状況	作業態度 作業手順 服装	<ul style="list-style-type: none"> ・競技前・競技中の態度 ・履き物の履き方 ・服装の乱れ（シャツ出し等） ・作業手順の無駄 	10点	
二 次 審 査	組立て	組立て状況	<ul style="list-style-type: none"> ・兜蟻の手直し ・ほぞ・ほぞ穴の手直し ・無理な組み方 	10点	60点
	技術度	寸法・おさまり・ねじれの状態	<ul style="list-style-type: none"> ・兜蟻のおさまり ・ほぞのおさまり ・母屋口脇への垂木おさまり状態 ・小屋梁垂木がかりへの垂木おさまり状態 ・各部の寸法、勾配 	40点	
	完成度	全体の歪み傷	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的な構造の歪み ・作品に傷 ・作品に割れ 	10点	
合計				100点	